新潟県大連レポート

2026.11.16　（第 248 号）

○第９回中国国際輸入博覧会に参加し、県内企業が展示販売を行いました。

11 月 5 日から 10 日まで、上海市内の国家会展中心にて「第９回中国国際輸入博覧会（CIIE)」が開催されました。この展示会は中華人民共和国商務部及び上海市人民政府が主催する中国最大級の規模を誇る展示会であり、162 の国・地域、国際機関及び 4,000 社以上の海外企業が参加しました。また、会期中の来場者数は 93.2 万人に上るとのことです。

今回、新潟県は昨年度に続き「消費財」エリアにブースを設置し、県内企業３社がアウトドア・キャンプ用品や燕三条地域の金属加工品の展示販売を行うとともに、新たな試みとして上海にも拠点を有する JA 全農と連携し、「魚沼産コシヒカリ」と「佐渡産こしいぶき」の販売を行いました。

新潟県ブースは連日多くの人で賑わいました。アウトドア商品を展示販売したブースでは、実際に使用感を試すことができる椅子なども設置され、商品を手に取りながらリラックスした雰囲気で商談が行われていました。

また、新潟米の販売ブースでは予定していた約 120kg が会期途中で全量完売するほどの人気ぶりでした。在庫が無くなってからも EC サイトから購入される来場者なども見受けられ、「新潟米」のブランド力の高さを再認識することができました。

出展企業の皆様からも「これまで参加した中国の展示会と比較しても、来場者数、展示規模、ブランドの露出度、購買力のいずれの面においても、非常に価値のある経験となった」などと好意的なコメントをいただくことができました。当事務所といたしましても、このような展示会等の機会を捉え、引き続き県内企業の中国での販路拡大に取り組んで参りたいと考えています。












（了）